

にほんご にほんご にほんご

日本幽默茶座

陈晓雷 唐立昆 / 编译



大连理工大学出版社

《日本文化》系列丛书

日本幽默茶座

陈鹤良 王长元 编著



中国旅游出版社

日本幽默茶座

陈晓雷
唐立昆 编译

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日本幽默茶座/陈晓雷,唐立昆编译. —大连:大连理工大学出版社,2000.1 (2000.9重印)

ISBN 7-5611-1717-5

I. 日… II. ①陈… ②唐… III. 日语-修辞 IV. H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 50740 号

大连理工大学出版社出版发行

大连市凌水河 邮政编码 116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4708898

E-mail:dutp@mail.dlpti.ln.cn

URL:<http://www.dutp.com.cn>

大连业发印刷有限公司印刷

开本:850×1168 毫米 1/32 字数:150 千字 印张:6.125

印数:6001—12000 册

2000 年 1 月第 1 版

2000 年 9 月第 2 次印刷

责任编辑:宋锦绣

责任校对:金 禾

封面设计:孙宝福

定价:10.00 元

前言

幽默是生活中的润滑剂。它给人以快乐,给人以宽慰,使人从痛苦的情绪中摆脱出来,还能帮助人们建立和谐的人际关系。每个民族都有自己的幽默,体现着各自的思维方法、行动样式、道德规范、风俗习惯等。但是,幽默又是人类共有的,因为人的感情是相通的。日本是一个岛国,虽然国土面积不大,却山水灵秀、四季分明。在漫长的历史进程中,日本先受中国文化的熏陶,近代又受西方文化的影响,形成了自己独特的文化。幽默是文化的积淀。日本的幽默轻松、明快、细腻、机智,既有西方的直露、诙谐,又有东方的含蓄、思辩。我们通过一个个幽默故事,在情不自禁的笑声和暗暗点头称是体味日本人的生活情趣、社会风貌,从中受到启迪,引发遐思。

幽默主要是靠语言实现的。用于幽默的语言通俗易懂、地道、风趣,并且多用比喻、双关、谐音等修辞方式和谚语、格言、警句等。通过幽默故事可以学到地道、实用、生动的语言。

21 世纪是跨文化交流的时代,随着新世纪的到来,外语学习的目标也在发生变化,语言运用能力和文化理解能力将成为同等重要的车之两轮。这本《日本幽默茶座》如果能对日语学习者实现上述目标有所帮助,我们将感到幸之又幸了。

本书由陈岩先生审校。

编者

1999 年初秋于大连

目 録

1. 黄色い安全帽子を忘れちゃダメよ	1
忘戴黄色安全帽可不行啊	2
2. 気の済むまで入ってなさい	4
什么时候舒服了什么时候回来	5
3. とってもきれいですってネ	7
说是非常漂亮的呀	8
4. 人生は原稿用紙のようなものである	10
人生就像稿纸	11
5. 草葉のかけから祈っています	13
在九泉之下祝福	14
6. 心配の反対はまかせとけ	16
“担心”的反义词—“你甭管了”	17
7. 本ものが混じっていた	19
假货中也有真货	20
8. ゴミには所有権が存在しない	22
垃圾不存在所有权	23
9. おなかの減るスポーツだ	25
是饿肚子的体育	26
10. やっぱり上野ですか	28
真的是上野啊	29
11. 去年校長を辞めました	31
去年已经不做校长了	32

12.そこ掃除道具入れですよ……………	34
那里面放着扫除用具啊……………	35
13.これが空き巣の犯人ですか……………	37
这就是趁家中无人时行窃的犯人吗？……………	38
14.カラオケか演歌……………	40
不是卡拉 OK 就是流行歌曲……………	41
15.牛乳は飲んでない……………	43
牛奶没喝呀……………	44
16.顔は国民に向けておる……………	46
我脸正朝着国民呢……………	47
17.その木をどちらから見ている……………	49
那棵树你是从哪个方向看的……………	50
18.これ一円玉ですよ……………	52
这是一日元的硬币啊……………	53
19.立ってるの、しんどいもん……………	55
总是站着,多累呀……………	56
20.ねえちゃん、出てるよ……………	58
姑娘,露出来了……………	59
21.ここはあんたの家じゃない……………	61
这不是你家……………	62
22.もう少しきれいに盛りつけて……………	64
给整齐点装装嘛……………	65
23.商売ウマイ店ラシイヨ……………	67
看来是会做生意的店……………	68
24.どこかからだの具合でも……………	70
是不是身体哪儿不舒服了……………	71
25.今日は東京本社で会議がある……………	73
今天在东京总公司有会……………	74

26. 天ぶらだけ急いで食べてください	76
请先把炸虾赶快吃掉	77
27. それお皿の絵柄よ	79
那是盘子上的图案啊	80
28. 少し静かにしろよ	82
安静一点吧	83
29. 町内で一番うまいと評判の丙屋	85
当街人称味道最好的丙店	86
30. 片っ方だけで十分	88
单只就足够了	89
31. 餃子を食べさせてお引き取り	91
让他吃完饺子再走吧	92
32. 強烈な匂いが戻ってきた	94
浓烈的气味又飘了回来	95
33. それから、好物から箸をつける	97
从那时起, 先吃喜欢的东西	98
34. 分かりません	100
不晓得	101
35. 私は消費者にこき使われる労働者	103
我是被消费者任意驱使的长工	104
36. ずいぶん興奮してましたね	106
太激动了	107
37. あたま山	109
头顶生花	110
38. 只今清掃中	112
正在清扫	113
39. 社会の窓が開いてらあ	115
“社会之窗”开着啊	116

40. すぐ逃げてください	118
快逃	119
41. パンツに年でも書きましようか	121
把年齢也写到裤衩上吧	122
42. ゲンコの半分は私にください	124
请把老拳分一半打我吧	125
43. あなたに全部お任せします	127
那就全靠您了	128
44. 小さい鐘もほんのちょっぴり	130
小钟也一块敲几下吧	131
45. 絶対に二万円の時計です	133
确实是两万日元的表	134
46. よろしかったらどうぞ!	136
不介意的话请看吧	137
47. 「柑橘」を「缶橘」と勘違い	139
把“柑桔”错听成“罐桔”	140
48. ソイソイピンアン	142
sui sui ping ān	143
49. 全部とりかえさせなさい	145
让他们全部都换掉	146
50. 二番目のご質問は?	148
第二个问题是什么?	149
51. 元気の出るご褒美をやる	151
给了增加力气的奖品	152
52. てめえのうちで何が悪い	154
在他妈你家,有什么不对	155
53. お前の屁の前かい後かい	157
在你的屁前还是屁后	158

54.ガタガタだよ	161
已经破烂不堪了	162
55.臭いのはあたりまえだ	164
臭是理所当然的	165
56.名前のほうは何だったっけ	167
你叫什么名字来着	168
57.お連れの方がお持ちになりました	170
被您的同伴拿走了	171
58.いつも弁当箱をきれいにしている	174
饭盒总是干干净净的	175
59.車がゴミの山の中に埋もれて	177
车被埋在垃圾堆里	178
60.みんなの話を集めている	180
我在收集大家说的话	181

1 黄色い安全帽子を忘れちゃダメよ

最近の児童は、テレビの影響で、社会問題にも^①明るい子が多くなりました。ある小学校の一年 A 組で、進んでいる女の先生が、自由質問の時間を作りました。

新聞の記事やテレビの内容、特にニュースなどは、理解が困難なものが多いので、前の夜か、その朝の社会問題で、分からないことがあれば、その時間に質問して先生に教えてもらおう、というのです。もちろん、その質問に答えられる子がいると、手を上げて答えさせるというシステムでした。

一年生だけに、どうしても理解できない^②事柄もあるようです。

「先生、今朝の新聞に、『また^③円高』という記事がありましたが、『昨日二八〇円が今日は二六〇円で二〇円も上がった。』と書いてありました。日本のお金が二八〇円から二六〇円になったのは、二〇円下がったのではないですか。^④引き算すればいいのじゃありませんか。」

「アメリカのお金一ドルを買うのに、昨日は二八〇円出さないと買えなかったのに、今日は二六〇円出せば買えるので、ドルが安くなったのです。」

これで理解できた子は、いなかったようで

す。

先生のほうで、困った質問もありました。

「先生、テレビで^⑤エイズの病気に気をつけるように、
と言っていました。エイズとはどんな病気ですか。」

先生は、^⑥さて何と答えたらいいか、^⑦苦慮しましたが、元気のいい男の子が、手を上げて、

「ボク知ってる。うちでもテレビ見て、お父さんと母
さんが話していたよ。病気はね、帽子かぶってると怖く
ないんだって。」

すると、別の子が「なァーんだ、交通事故のことか。」先
生は、ほーっと^⑧胸をなでおろして言いました。

「そう。だから黄色い安全帽子を忘れちゃダメよ。」

1. 忘戴黄色安全帽可不行啊

最近、由于受电视节目的影响，熟悉社会问题的孩子多了起来。这里说的是一所小学的一年级 A 班，女班主任教书方法灵活，她专门给孩子们留出了自由提问的时间。

报纸的报道和电视的内容，特别是新闻等，对孩子们来说大都难以理解，于是老师想了这么一个办法。让孩子们在晚上或早晨看报纸、看电视，如果有了不懂的问题，可以在自由提问时间问老师，由老师解答。当然，如果有能回答问题的孩子，就让他举手回答。

因为仅仅是一年级，所以有些事情是怎么说也说不明白。比方说，有人问：

“老师，今天早晨的报纸上写着，日元升值了，说是昨天二八〇

日元,而今天是二六〇日元,升值了二〇日元。我认为,日元从二八〇变成二六〇,是日元贬值了二〇元。用减法一算不就行了吗?”

老师回答说:

“这是指要买一美元的话,昨天要花二八〇日元,但今天花二六〇日元就行了,也就是说,美元贬值了。”

但没有一个孩子能理解老师的回答。

有的孩子会问些让老师为难的问题:

“老师,电视里说让大家提防艾滋病,艾滋病是什么病啊?”

老师想,这可怎么回答好呢,正在伤脑筋时,有个活泼的男孩子,举起了手。他说:

“我知道,我在家也从电视上看到过,当时我爸爸和妈妈还议论过呢。那是一种病,不过戴上帽子就不怕它了。”

于是,别的孩子说:

“原来说的是交通事故啊。”

老师总算松了一口气,说:

“对,所以忘戴黄色安全帽可不行啊。”

[注釈]

① 明るい/「…に明るい」为熟悉……、精通……的意思。

② 事柄(ことがら)/事情。

③ 円高(えんだか)/日元汇率升高。

④ 引(ひ)き算(ざん)/减法。

⑤ エイズ/艾滋(病)。

⑥ さて/感叹词。这里译为“这可”。

⑦ 苦慮(くりょ)/伤脑筋。

⑧ 胸をなでおろす/松了口气。

2. 気の済むまで入ってなさい

昨今タバコの害が各地で^①叫ばれ禁煙場所や禁煙時間も多くなりました。

日本では二〇歳以上は酒もタバコもよろしいという法律ではありますが、女子の泥酔や喫煙はいささか抵抗があるお国柄ですね。

酒の場合も少々のおつき合い程度や寝酒くらいなら許されましょうが、子持ちのお母さんが年中酔っぱらっていては^②始末に悪いでしょう。

同じように一般婦人の喫煙は、やはり悪いイメージがつきまとい、日本の風土には^③なじめないですね。

子持ちの妻の喫煙を知って驚いた旦那さん。なぜなら三人の娘には日ごろから学習には熱心な妻であり、タバコのタの字も口にせず、高校生や中学生の娘が喫煙でもしたら自殺でもしかねない性格であっただけに、何とも理解しかねました。

それに、ひんぱんに行くトイレの中で秘かに喫っているのが分かったのもショックでした。

そこである来客の多いときに、しばらくトイレを利用できないでいる妻に、

「そろそろトイレにでも行けば……」

とこの一言で、以後タバコは止めたそうです。

この話を聞いたある女子高の女教師も、喫煙で^④手こずっている生徒にこの手を使ったそうです。

この女生徒は必ず日に二回ほど、しかも苦手な授業になると授業中にトイレへ行くのだそうです。

喫煙を知って困っていた先生は、ある日その生徒が席を立ちかけたときにこう言いました。

「あなた、^⑤気の済むまで入ってなさい。度々行かなくてもいいのだから、専用トイレにして席に帰って来なくてもいいのよ。」とやさしく言ったそうです。

2. 什么时候舒服了什么时候回来

最近、各地大张旗鼓地宣传吸烟的危害，禁烟场所，禁烟时间等多了起来。

在日本，虽然从法律上说过了 20 岁既可以吸烟又可以喝酒，但是女人喝得酩酊大醉，或是吸烟，总还是与日本的国风不合。

酒嘛，有客人时陪喝一点或是临睡前喝几口倒也无所谓，但孩子妈妈整天醉醺醺的就不好办了。

与喝酒一样，一般女人吸烟，有悖于日本的风俗习惯，总给人一种不好的印象。

当一位孩子妈妈的丈夫知道自己的妻子吸烟时，真是大吃一惊。因为妻子平时对三个女儿的学习特别上心，别说吸烟，连烟字都没听她说过，照她的性格，如果念高中、初中的女儿抽烟的话，难保她不去自杀。正因为这样，丈夫怎么也难理解。

不仅如此，当丈夫知道妻子频频去厕所是在里面吸烟时，更是感到了震惊。

于是，当家里接二连三来客人，妻子一时不能利用厕所时，丈

夫说：

“你是不是该去厕所了，……”

据说就是这么一句话，妻子以后把烟戒掉了。

一位女子高中的女教师，正为一个学生吸烟束手无策，当她听到上面的故事后，也使用了同样的方法。

这个女学生每天总是在上课时去两次厕所，而且一到她不擅长的课准去。一天，当这个女学生刚站起来想离开座位时，为她吸烟伤透脑筋的女教师温和地说：

“去吧！什么时候舒服了什么时候回来。”

[注釈]

①～が叫ばれる/(大声)疾呼……。

②始末(しまつ)に悪い/与「始末に負えない」基本相同，意为“不好办”、“难于处理”。

③～になじめない/与……格格不入。

④～で手こずる/因(为)……苦恼(束手无策)。

⑤気が(の)済む/思想总算通了。心安了下来。

小学校も五年生くらいになると強い個性が現れるらしく、指導の先生方が一番^①気を使う所だといいます。

女の子のおしゃべりはよくあることです、このころからはっきりと現れるともいいますね。

ところが男の子でも、たいへんなおしゃべりがいるものです。たいていは親にも似たタイプが多く、^②ウルサ型の家庭の子の方が、おしゃべりになるといいます。

ある男の子ですが、たいへんなおしゃべりです。^③おしゃべりなくらいですから何にでも口出しするのですが、その上に^④あげアシとりのため、みんなからのキラワレ者でした。

本人はその気ではないのですが、クセとは恐ろしいもので先生が注意してもいっこうに直りません。

大人のように、ダジャレの類を発して先生を困らせていました。

段々と他の子たちに敬遠されて、グループ活動や班の編成にも^⑤仲間はずれの始末です。先生は仕方なく親から注意をしてもらおうと考えましたが、その子の母親は学校行事になかなか出席しない人でもありました。

ある日先生はその子に聞こえるように、隣のグルー